

健 が 発 0809 第 1 号
令 和 5 年 8 月 9 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省健康局がん・疾病対策課長
（ 公 印 省 略 ）

がん対策推進基本計画のロジックモデルについて

令和5年3月28日に閣議決定された「がん対策推進基本計画」（以下「基本計画」という。）のロジックモデルについては、「がん対策推進基本計画の変更について」（令和5年3月28日付け健発0328第17号健康局長通知）において、「基本計画のロジックモデルについては、来年度のがん対策推進協議会において引き続き議論することとしていることから、別紙3及び別紙4については、暫定版であることにご留意いただきたい。がん対策推進協議会の議論を踏まえた確定版については、令和5年夏頃を目処に追ってお送りする。」としていたところである。

今般、がん対策推進協議会における議論を踏まえ、別紙1及び別紙2のとおり、ロジックモデルの確定版を作成したため、下記の内容について御了知いただくとともに、管下市町村、関係機関、関係団体、管内がん診療連携拠点病院等に対しても、情報提供をお願いしたい。

記

基本計画において、国は、基本計画の進捗状況を適切に把握し、管理するため、3年を目途に中間評価を行うこととしている。評価に当たっては、全体目標、分野別目標及び個別目標と各施策の関連性を明確にし、PDCAサイクルの実効性を確保するため、ロジックモデルを活用した科学的・総合的な評価を行い、必要に応じてその結果を施策に反映することとしている。基本計画のロジックモデルについては、別紙1及び別紙2のとおりである。評価においては、全国値での評価に加え、都道府県単位での集計が可能な指標については、都道府県間の差等も考慮することを予定している。

都道府県においては、都道府県がん対策推進計画（以下「都道府県計画」とい

う。)に基づくがん対策の進捗管理に当たって、PDCAサイクルの実効性確保のため、ロジックモデル等のツールの活用を検討されたい。

なお、都道府県計画のロジックモデル策定に当たり、必ずしも基本計画のロジックモデルと評価指標や評価方法等を一致させる必要はなく、都道府県におけるがん医療の提供の状況等を踏まえ、検討されたい。

(参考)

【別紙1】「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」

【別紙2】「第4期がん対策推進基本計画評価指標一覧 確定版」